



ごせいたんさい 解脱金剛御生誕祭

今月は、一年間の最後の大行事である「解脱金剛御生誕祭」について学んでいきましょう。

毎年、十一月二十八日に御靈地で開催される御生誕祭は、私たちの師である金剛さまのご生誕をお祝いする行事です。当日は五輪宝塔や岡野聖憲師頌徳碑の前に献灯台が置かれ、全国会員が感謝と真心を込めてお捧げしたたくさんの色鮮やかな紅白の灯火が並びます。

金剛さまは明治十四年十一月二十八日に岡野家の第五子としてお生まれになり、生涯を通して人々の幸せと世界の安寧を願われ、解脱のみ教えや秘義三法などをお遺しくださいました。私たちが今、み教えを学ぶことができるのには、金剛さまがこの世に生を享けられたからに他なりません。

さうには、所属する支部や青年部の仲間との出会い、解脫会を通して得たさまざまなお縁や喜びもまた、金剛さまが解脫会を開いてくださったお蔭によって受けられた恩恵であることを、私たちは忘れてはいけません。

三建碑の一つである「頌徳碑」は、金剛さまが還暦を迎えた昭和十六年のお誕生日に、当時の会員たちの真心の結晶として建立されました。金剛さまはご在世中、頌徳碑の前で「私が亡き後は、皆がこの碑の前で私と話をすることだよ」とおっしゃり、実際に金剛さまのお声を耳にしたり、その時に必要な氣づきを頃いた会員さんも多くいらっしゃいます。金剛さまは靈界においてもなお、私たち会員一人ひとりの幸せと成長を願い、

守り導いてくださっている、まさに「法のみ親」です。

そんな大きな親心を受けている会員の一人として、金剛さまの息吹を感じられる御靈地へ家族や法友たちと足を運び、共々にお祝いさせていただきましょう。そして、金剛さまへの御礼やご報告、これからもみ弟子として精進していくことをお誓いしましょう。

また、御生誕祭当日は式典に先立ち、岡野御本家にて「岡野御本家先祖代々之精靈御法要」が行われます。金剛さまがお生まれになったのは、岡野家のご先祖さまのお徳があればこそです。ぜひ法要に参列し、感謝申し上げましょう。

◎当田、頌徳碑の前で金剛さまにどんなことを申し上げるか、話してみよう。